

## 2021年度活動概要

## ESP (関西) 研究会

2021年度、関西支部 ESP 研究会では、コロナ禍の中、3回の研究会を Zoom を使ってオンライン開催いたしました。

第1回（7月10日）は、日本のものづくり企業の国際事業に焦点をあてたビジネス英語教育に関する科研プロジェクトの共同発表と、日本人の理系の高校生の英作文の洗練さと専門学術英語教育の関係に関する発表の2本が行われ、19名の参加者から様々な質問やコメントが寄せられました。

第2回（12月10日）は、参加者9名でコーパスツールの AntConc およびその他の補助ツール（AntFileConverter, TagAnt, AntWordProfiler）を利用してウェブから収集したテキストの分析を行う初心者向けワークショップをハンズオン形式で開催いたしました。個々の受講者の進捗確認が難しいという問題はありませんでしたが、一連の作業を実際に体験していただくよい機会になったと考えています。

第3回（2月26日）は、国際観光学科のセミナー科目において ESP に関連する研究方法を導入した教育の実践報告と、「ESP なんでも相談会」と題して事前にお寄せいただいた質問について野口ジュディー先生にお答えいただくという企画を行い、参加者は11名でした。観光英語を研究対象とすることに対して参加者からも多くの情報が寄せられ、また、「相談会」では ESP と CLIL や SFL の違いや、国際学会の情報など、野口先生に多くのご教示を賜りました。

来年度も今年度同様、研究会内外の先生方による実践、研究報告を中心に、ジャーナルクラブによる最新の研究動向の共有も行っていききたいと思います。